

北播磨 農ブランドを応援しよう

北播磨は県内一のブドウの産地。生産者たちが愛情込めて育てたおいしいブドウが8月初めから9月末ごろまで各直売所で販売されます。また、県内最大の栽培面積を誇るもち麦は栄養価が高く、昨今の健康志向を反映して大変好評です。

おいしく食べて応募しよう

北播磨ぶどう王国 スタンプラリーの開催

加西ゴールデンベリーAをはじめシャインマスカットやクインニーナなど、直売所で販売されている北播磨ぶどうを購入し、スタンプを集めるとエントリーできるスタンプラリーを開催します。詳細は問へ。

参加直売所

- 北はりま旬菜館 ● JA兵庫みらい 三木みらい館
- 山田錦の館 ● JA兵庫みらい サンパティオおの
- JA兵庫みらい かさい愛菜館
- JAみのり ふれすこ社店 ● 道の駅とうじょう



北播磨ぶどう産地の発展に向けて

プラチナぶどうの会 青年部の活動

北播磨地域の若手生産者によって組織された「プラチナぶどうの会 青年部」では、より良いブドウを作るために栽培技術向上を目的とした研修会や新しい技術の導入を進めています。また、先進地への視察で技術向上とともに交流を深めています。



研修会の様子

贈答用にも好評

高級ブランド プラチナぶどう

房の形や着色、糖度にこだわり、若手農家が研究を重ねて育てた大粒でボリュームのある高級ブドウの「プラチナぶどう」。三木市、加西市のふるさと納税返礼品として、シャインマスカット、ビオーネ、ブラックビートの3品種を取り扱っています。



プラチナぶどう(シャインマスカット)



加東市産もち麦料理コンテスト開催

県内最大の栽培面積を誇る加東市産もち麦のブランド化を進めるため、生産者や関係団体、行政で加東市もち麦活用協議会を発足しています。今回、「家庭で作れる簡単もち麦メニュー」の料理レシピを公募します。上位入賞者には、賞金と副賞などの特典があります。申込 8月31日 〆までに所定の応募用紙を持参、郵送、Eメールで同協議会事務局(加東市産業振興部農政課) 〒673-1493 加東市社50 ☎0795(43)0518 ☎0795(43)0552 E nosei@city.kato.lg.jp ※応募用紙のダウンロードやコンテストの詳細はホームページを確認してください



もち麦

もち麦の特徴について

もち麦は食物繊維である大麦β-グルカンやタンパク質、ミネラル等を含みます。



加東市産もち麦料理コンテストの詳細はこちら



問 加西農業改良普及センター ☎0790(47)1448 ☎0790(47)1454

インフォメーション イベント等は延期・中止の場合があります

食虫植物特別展示を開催

普段は見られない珍しい種類も多数展示。7月25日⑩、8月1日⑩には夏休みの自由研究にも役立つ「食虫植物教室」(要予約)も開催 ⑦7月17日⑩~9月7日⑩ ⑩県立フラワーセンター ¥一般500円、70歳以上250円(高校生以下無料) ⑩同センター ☎0790(47)1182 ☎0790(47)1561

県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

新展示室オープン記念展「中国王朝の粋美」 ⑩9月12日⑩まで ¥100円(高校生以下無料)

講演会「銅鐸を見る・知る・考える」

⑩7月10日⑩13時30分~15時⑩20人(先着) ⑩電話で同館へ 特別解説会「中国王朝の粋美2 唐王朝の精華」 ⑩7月31日⑩13時30分~15時⑩20人(先着) ⑩7月3日⑩から電話で同館へ イベント「スタンプポン!して古代鏡づくり」 ⑩7月24日⑩11時~12時、14時~15時⑩各回10人(先着) ※小学生以下は保護者同伴 ¥100円⑩電話で同館へ いずれも⑩同館、別途県立フラワーセンター入園料が必要⑩同館 ☎0790(47)2212 ☎0790(47)2213

第8回 残しておきたい“ふるさと北播磨” 写真コンテスト作品募集

北播磨の「残しておきたいふるさとの今」をテーマとした写真を募集しています。写真は1人5点まで。入賞者には賞状と副賞が贈られます。

⑩【一般部門】12月3日⑩までにプリントアウトした写真に応募票を貼付し、郵送、持参で ⑩へ【中・高生部門】12月3日⑩までに応募専用ホームページに提出。応募票など、詳細はホームページへ ⑩北播磨県民局県民・商工観光課 ☎0795(42)9350 ☎0795(42)7535

残しておきたいふるさと北播磨 ⑩ 詳細はこちら▶



最優秀賞「棚田の里に銀河」